

多世代が多様な人たちと交流できるまち

広報 長浜まちなか

令和7年(2025年) 6月1日発行

長浜まちなか地域づくり連合会発行

〒526-0037

長浜市高田町12-34

長浜まちづくりセンター(さざなみタウン)内

TEL・FAX 64-2753



令和7年度 長浜まちなか地域づくり連合会の取り組み

多世代共生のまちづくりを

会長 大野道浩



昨年度に引き続き会長の重責を担うことになり、気の引き締まる思いです。

地域の皆様のご支援ご協力に支えられながら頑張ってつとめてまいります。

最近、私たちの取り組みが県内でも評価され、表彰や助成を受けました。

皆様方のおかげと感謝申し上げます。これからも長浜地区の歴史と伝統、豊かな自然、地域の人々のつながりを大切にして、地域づくりを積極的に進めてまいりたいと思います。

地域の皆さんとの知恵と力を合わせて、住民が生き生きとくらすことのできる「多世代共生のまち」をともに目指しましょう。

令和7年度 事業計画 【基本方針】

企画常任委員長（副会長） 堀井康弘



本年度は、第4次地域づくり計画（令和7～11年度）のスタート年度にあたります。これまでの取組に評価を加えつつ、さらに、その取組が次年度以降へとつながるよう、様々な課題解消に向けて、この計画に基づき、取組を進めます。

第4次地域づくり計画（ばっすい）

○めざすまちの姿

「多世代が多様な人たちと交流できるまち」

○4つの目標と重点課題

1. まちの安全、みんな安心

- (1) ご近所の底力を發揮して防災・防犯
- (2) 脆弱な都市構造の対策の促進

2. 豊かな環境、みんな快適

- (1) 魅力あるウォーターフロントづくり
- (2) 資源を生かして花と緑を増やす

3. 多世代集住、みんな生き生き

- (1) 健康づくりと交流の広場をつくる
- (2) 多様な住まい方と若者の定住を促す

4. 子育てつながり、みんなまちに愛着

- (1) 子どもを地域ぐるみで守り育てる
- (2) わがまち愛する仲間をつなげる

▶▶▶▶▶▶▶全体で取り組む事業

1 行政への要望・行政との協働化の推進

- (1) 市長等への要望活動
- (2) 暮らしデザイン懇談会の開催

2 まちなか未来応援会議の開催

3 米川治水対策の推進

4 長浜まちなかフェスタの開催への支援

令和7年 10月26日(日)さざなみタウン

5 地域活動（ボランティア活動を含む）の育成支援

6 米川・かわまちづくりの推進

米川まつりの一コマ



こどもDōまんなかひろば
お料理づくりチャレンジ

7 長浜まちなか・こどもDōまんなかひろばの開催

8 情報の発信（広報まちなか年4回程度、ホームページ、SNS、チラシ）

9 各種会議の開催（総会、理事会、区長会議、企画運営会議など）

10 その他（市文書等の配布事業）

☞ 詳しくはホームページ（右上QRコード）から

最近の話題：「令和7年度活動体制」にて

▶▶▶▶▶部会で取り組む事業

自治振興部会

部会長 中村俊幸（連合自治会長）

昨年度、効果的・効率的な自治振興に向けた常設の協議・検討の場として、「**自治振興部会**」が設置されました。第1～9の連合区長自らが参画し、各連合区や単位自治会が情報交換しながら、それぞれの置かれている現状を把握することからはじめていきたいと思います。

防災・防犯部会

部会長 樋口安彦



第4次地域づくり計画の4つの目標の一一番目「まちの安全、みんな安心」に向けて、ご近所の底力を發揮できるよう、今年度は下記を重点に取組を進めます。



防災訓練の一コマ



まちなか防災・防犯フェア



防災の事前学習会の開催

9月7日(日)午後 さざなみタウン

自治会長を対象に、自治会での日頃の準備

災害発生時の自治会での行動など学習

机上でのHUG(避難所運営ゲーム)も体験

まちなか防災・防犯フェアの開催

10月27日(日) さざなみタウン北駐車場

自転車安全運転教室、起震車などの試乗体験、応急手当体験、水消火器などを長浜まちなか

フェスタの一環で実施。

避難所開設運営体験学習会の開催

11月16日(日)午前 長浜北小体育館

まちなか指定避難所の長浜小と長浜北小を会場に毎年交互に開催。今年は北小の番。

対象はまちなか全自治会。仮設トイレ作り、応急手当など、いざという時に役立つメニューを体験していただきます。

スクールガード活動への支援

小学生の登下校時の見守り活動を行なうスクールガードを募集中。皆さんのお力をお貸しください。

福祉・健康部会

部会長 小西信行



当部会では「子ども支援」「高齢者支援」「健康支援」の3本柱を主軸に事業を行っています。

部会員・協力員が楽しく活動している部会です。



こどもへの支援（長浜まちなか子ども食堂）

「こどもDoまんなかひろば」（毎月第2土曜日開催）等で、カレー作りを行っています。

健康づくりの推進

「まちなかフェスタ」での健康相談コーナーの実施、また、健康講座を開催しています。

高齢者活動への協力支援

長浜第1民児協・長浜第2民児協主催のお楽しみふれあいサロンの支援、また、長浜地区社協の3世代交流事業である「魚つかみ大会」の支援、高齢者の外出機会をつくる「いきいき健康のつどい」等側面から支援を行っています。

☆ まちなか連合自治会新体制 ☆

3月27日区長会議で、正副連合自治会会长選出（その後の本連合会理事会・総会で、本連合会監事決定）

就任のごあいさつ 連合自治会長 中村俊幸



長浜まちなか「連合自治会」と「地域づくり連合会」の存在や違いをも知らなかった者が連合自治会長の大役を仰せつかりました。

会議に出席、話を聞くうちに、役員の方々の思いとその事業の大切さを痛感し、今までお世話いただいた方やご尽力いただいた方にとても申し訳なく思いました。

副会長 岡義章



皆さんには、まず、この広報紙をご覧いただき、この会を知っていただき、時間と心に余裕があれば、軽い気持ちで興味のある催しに少しだけでも顔を出していただければと思います。

第1連合区長	岡義章	副連合自治会長
第2連合区長	中島嘉和	
第3連合区長	中村俊幸	連合自治会長

第4連合区長	多賀敏嗣	監事
第5連合区長	為永義正	
第6連合区長	東野哲夫	監事

第7連合区長	小川正博
第8連合区長	中川徳隆
第9連合区長	川島賢治

▶▶▶▶▶ 部会で取り組む事業

文化スポーツ交流部会 部会長 吉岡寿賀夫



自治会や連合区のエリアを越えてイベントやスポーツ・レクリエーションを楽しむことで、まちなかを愛し活動する人たちの輪を広げる活動への皆さんのご参加をお待ちしています。



スポーツ・レクリエーション事業

第13回グランドゴルフ大会：6月1日(日) ※雨天時8日

第4回カルム大会：11月23日(日)午前

こどもDoまんなかひろば

カルム、ボードゲーム：8月、11月を除く毎月

スポーツ大会：5(済)・6・8・11月開催予定

文化交流事業

米川・かわまちづくり事業の推進

長浜まちなか"お宝"再発見！事業

まちなかフェスタへの参加協力

これからの企画検討となります。アイデア提供含めご協力はこちら👉地連事務局 64-2753

快適環境部会

部会長 阿蘋弥壽彦



まちなかをみんなでつくる 彩と癒しのまち！

まちなかに花と緑を増やす活動を促進します。

また、資源リサイクル活動の輪をまちなかから広げます。



花いっぱい運動（6年目）の推進

駅前陸橋花壇の植栽（参加者に花苗のお土産）

春5月24日済 秋11月22日（土）予定

まちなかプランター設置の充実と協力依頼

廃食油のリサイクル活動の推進

さざなみタウン北玄関左横に回収ボックス設置中

「豊かな環境みんな快適」のために

米川かわまちづくり事業、空き家事業にも取組
まちなかフェスタ、こどもDoまんなかにも参画

★★★連合区・地域団体などの「地域づくり活動」への助成について★★★

自治会同士の協働の仕組みづくりを応援するため、2自治会以上が一緒になって、新たに取り組む事業に対して助成します。連合区・地域団体への助成もありますのでお問い合わせください。

【詳細内容】 全ての自治会長様宛に、案内文を配布します。団体等は下記の問合せ先まで。

【募集期限】 令和7年9月末日（必着）

【問合せ先】 地連事務局 TEL 64-2753 Mail ntd.rengoukai@gmail.com

★★★「ライフジャケットなどの川遊び道具の貸出について」★★★

かつて水質が悪かった米川も、鮎が遡上するなど、美しく、清らかな河川へと変わりつつあります。当連合会では、2019年から米川をまちの暮らしに取り戻し、まちの魅力にしていくと、水環境の保全や自然再生、環境教育・社会教育の場づくりをめざして取り組んでいます。

なかでも、こどもたちに、米川に親しみ楽しく遊んでもらうきっかけとして、「米川で遊ぼう」や「米川まつり」などの取組みを展開しており、この度は、地域の皆さんに、こどもたちとともに、もっと米川に触れていただけるよう、ライフジャケットなどの川遊び道具を貸出させていただきました。

【用具内容】 <こども用> ①ライフジャケット（L20、M10）、②網（小30）、③バケツ（小30）

<おとな用> ①胴長靴（15：大8、中7）、②網（大8）、③アクリル水槽（ひも付き10）

【問合せ先】 地連事務局 TEL 64-2753

Mail ntd.rengoukai@gmail.com



令和7年度の当連合会主催の川遊びのご案内

米川で遊ぼう（兼、水生生物観察会）の開催

児童対象：令和7年7月5日（土）

幼児対象：令和7年8月23日（土）

第4回米川まつりの開催

令和7年8月3日（日）



「自治会だからこそ」の役割



「雑草に覆われた空き地が小公園に」

上田町は旧長浜図書館の西にある小さな自治会ですが、町内に細い道路があり、数年前、この道路沿いにあった空き地の所有者から、自治会に「土地を寄付したい」との希望が寄せられました。

さっそく自治会の臨時総会が開かれ、寄付を受けることが決まりました。同時に隣にあった老朽空き家解体の申し出もあり、二つの土地を併せて整地。「防災小公園」として利用することになりました。

一帯は住宅密集地で細街路が多い所。緊急車両の進入も難しく、自治会では「何とかせねば」との思いがありました。土地所有者のご厚意により災害時の危険も少なくなりました。

住民の手で小公園の一角に花壇が設けられ、サルスベリの木も植え、信用金庫からもらったベンチも設置。そばを流れる米川支流は毎月1回、川掃除が行なわれていますが、小公園には川へ下りるカワドが残り、快適な水辺空間に。ホタルの飛び交う風景も楽しめます。

雑草に覆われていた空き地が、花咲く小公園に生まれ

れ変わり、雀部晃一自治会長は「自治会で力を合わせたおかげ」と。土地の寄付も小公園の整備も、**自治会だからこそ**の成果です。

残念なことは、土地の固定資産税の減免申請が認められないこと。今後は他の自治会でもこのような寄付が出てくると思われます。市の見直しが求められます。



川掃除の後にみんなで花を植栽。えきまちテラス前花壇の花いっぱい活動でもらった花も植える。